

## 主な特許・特許紹介

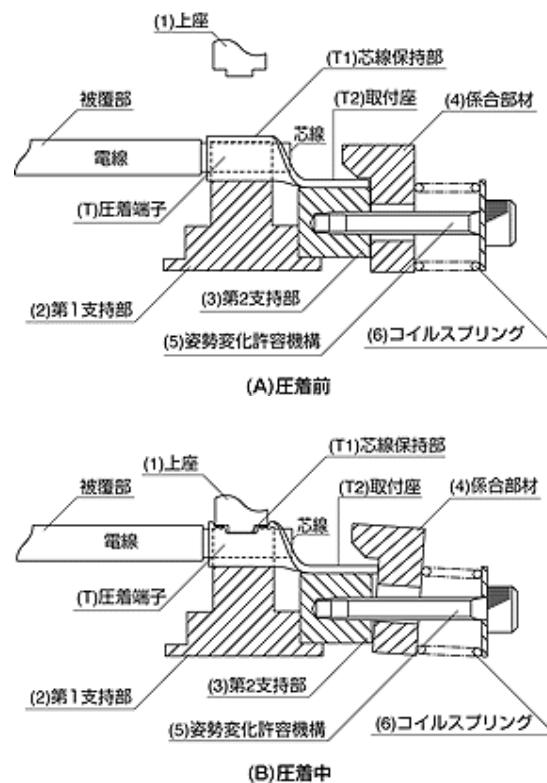
1999年登録の特許権

登録番号	名称	発明者
2918810	電子部品冷却装置	児玉 展全、渡辺 二郎
2923416	無停電電源装置	小島 賢三、共有 日本電信電話株式会社 ほか
2956372	無停電電源装置	関野 吉宏
2977478	圧着装置	佐藤 明人、半田 淳
米国特許 5,879,141	AIR FAN AND AIR FAN FOR COOLING ELECTRONIC COMPONENT	横沢 新二郎、児玉 展全、小河原 俊樹
米国特許 5,910,694	ELECTRONIC COMPONENT COOLING APPARATUS	横沢 新二郎、児玉 展全、小河原 俊樹、 古平 裕一、渡辺 道徳

## 特許紹介

発明の名称: 圧着装置

特許番号: 第2977487号



## 発明の構成

本発明の圧着装置は、圧着端子(T)を支持する下型を、圧着端子(T)の芯線保持部(T1)を支持する第1支持部(2)と、圧着端子(T)の取付座(T2)を支持する第2支持部(3)とから構成する。第2支持部(3)は、取付座(T2)を位置決めする係合構造(4~6)を備えている。姿勢変化許容機構(5)は、圧着端子(T)の圧着前には取付座(T2)と係合する定位置に係合部材(4)を保持させ、圧着時には取付座(T2)と係合部材(4)との係合を維持して、しかも取付座(T2)の伸びを許容するように構成する。

## 発明の効果

本発明によれば、圧着端子(T)の芯線保持部(T1)と上型(1)との当接位置がずれることがなく、圧着端子(T)を正しい圧着位置で圧着することができる。

また、取付座(T2)の延びを許容するように、係合部材(4)の姿勢を変化させるので、圧着端子(T)の圧着時に取付座(T2)が変形するのを防止することができる。

さらに、本発明によれば、端子圧着部の位置決めが機械的に保持され、手、指の挟み込みなどの危険がなくなり、目視による位置合わせ工程を削除できるので、圧着作業を正確、迅速かつ安全に実施することができる。

---